

木材用透明防水材

セブンコートN

透明

防水

抗菌

木の風合いをそのままに
キレイ長持ちのコーティング材。



木材意匠を長く保護する防水型透明コーティング材 セブンコートN

セブンコートNは、木材意匠をそのままに木材を長く保護する防水型透明コーティング材です。伸縮性に優れた厚膜型の塗膜が、木材の膨張収縮および木材素地のひび割れに追従し、雨水や腐食細菌の侵入を防ぐことで、木材を変色、腐朽等から保護します。また、透明性の高い塗膜を用いているため、木の風合いをそのまま外観に現すことが可能です。

高耐久性

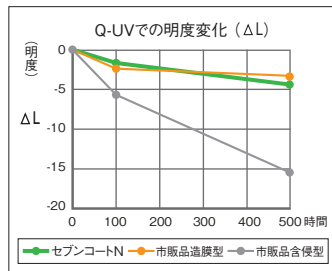
耐紫外線性

促進紫外線試験結果(500時間照射)

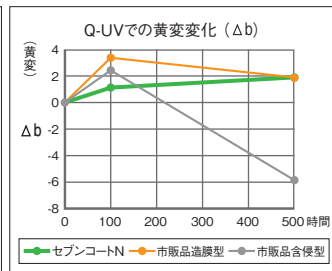
項目	種類	セブンコートN	市販品A (造膜型)	市販品B (浸透型)
外観		◎	△	○
白亜化		◎	△	○
変退色		○	△	×
割れ・ふくれ・はがれ		◎	◎	◎

【評価】 ◎良好 ○良 △やや不良 ×不良

木材の灰化防止



塗膜の耐黄変性



セブンコートNは照射前とほとんど変化が無く良好でした。

耐腐食性

防カビ性

試験結果

試料	培養日数(日)			
	7	14	21	28
1 ブランク	2	2	2	2
2 セブンコートN シーラー	0	0	0	0

評価基準

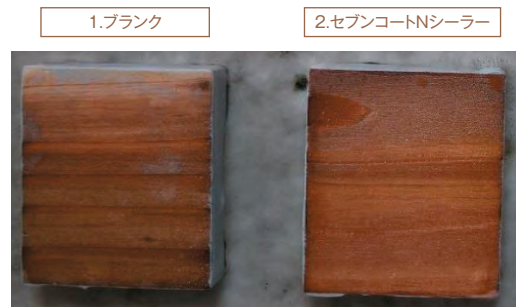
評点	菌の発育状態
0	全く菌が発育しない
1	10%未満の発育
2	10~30%の発育
3	30~60%の発育
4	60%以上の拡大発育

試験体の作成

桧材の表面にセブンコートNシーラーを塗装し、側面及び裏面にエポキシ樹脂接着剤でシール。

試験方法 PBM 法(無機塩寒天培地71種菌)

無処理の木材面には、カビの繁殖が見られます。セブンコートNシーラーは配合した防カビ剤の効果により、カビの繁殖が抑制されています。



美観が継続

表面状態(4年暴露)

無塗装板(比較用)

市販塗料(造膜型)

市販塗料(浸透型)

セブンコートN(透明防水型)

耐候性

セブンコートN及び市販品について 屋外暴露4年後の結果

	種類		
	セブンコートN (透明防水型)	市販木材保護塗料 (造膜型)	市販木材保護塗料 (浸透型)
白亜化(表面粉化)	◎	△	◎
光沢低下	◎	×	—
変退色	◎	△	×
ひび割れ	◎	△	×
ふくれ・はがれ	◎	◎	◎
木材面ひび割れ	◎	△	×

【評価】 ◎良好 ○良 △やや不良 ×不良

試験方法

約70×150×20mmの桧板に各試料を塗付け、屋外南面(埼玉)に傾斜45°で暴露した。



特長



防水

伸縮性に優れた厚膜の防水層が、木材を雨水等から保護します。防水層は木材の膨張収縮やひび割れに柔軟に追従し、長期的な保護性能を有します。



美観

透明なコーティング材により、木材の美観をそのまま活かした施工が可能です。また、木材の変色、腐食を防ぎ、木の風合いを長期間保持します。



抗菌

木材の腐朽菌、かび、藻類等に有効な薬剤を配合しており、腐食や汚染から、しっかり保護します。



高耐久

耐久性に優れたアクリルシリコン樹脂系防水層とフッ素樹脂系上塗り材を用いた高耐久のコーティング材です。木材の長期保護に適しています。



安心安全

下塗り、中塗り、上塗りの全ての材料が水系で、しかも1液性のため、取扱い上、安全安心で地球環境にもやさしいシステムです。

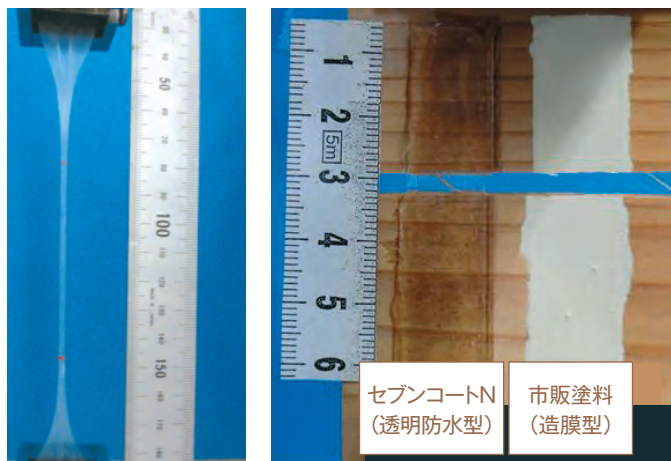


防水性

建築用塗膜防水材[JIS A 6021]の試験方法を用いて評価

項目			セブコートN		規格	
					アクリルゴム系	
引張性能	引張強さ	N/mm ²	試験時温度	23℃	2.5	1.3以上
			試験時温度	-20℃	10.0	1.3以上
			試験時温度	60℃	>0.5	0.40以上
	破断時の伸び率	%	試験時温度	23℃	400	300以上
			試験時温度	23℃	200	120以上
			試験時温度	23℃	250	180以上
破断時のつかみ間の伸び率	%	試験時温度	23℃	100	70以上	
		試験時温度	-20℃	>250	150以上	
		試験時温度	60℃			
引裂性能	引裂強さ	N/mm ²		10.0	6.0以上	JIS A 6021 外壁用塗膜防水材 (アクリルゴム系)
劣化処理後の引張性能	引張強さ比	%	加熱処理	110	80以上	
			促進暴露処理	120	80以上	
			アルカリ処理	110	60以上	
	破断時の伸び率	%	加熱処理	340	200以上	
			促進暴露処理	280	200以上	
			アルカリ処理	300	200以上	
伸び時の劣化性状			加熱処理	合格	ひび割れ及び著しい変形がない	
			促進暴露処理	合格		
			オゾン処理	合格		

伸縮性に優れた透明厚膜層



セブコートNの伸縮特性

木部素地の亀裂に対する追従性

木材は昼夜や夏冬の温度変化や水分作用により、かなり膨張収縮する為、経年により屋外にある木材は、ひび割れ、欠損等の劣化がよく見られます。これらの劣化現象を防ぐためには伸縮性に優れた保護塗料が有効です。

セブコートNは伸縮性が高い透明厚膜コーティング材なので、木材の伸縮に十分に追従し、屋外での劣化作用に対し有効です。

セブコートNの付着性

耐水試験後の付着強さが高く、降雨等、水の作用を受けても変化せず、木材の保護機能が良好です。

	結果			JIS A 6909 建築用仕上塗材基準 (参考)
	セブコートN	市販木材保護塗料 (造膜型)	市販木材保護塗料 (浸透型)	
標準状態 (N/mm ²)	1.3	1.6	1.5	0.7N/mm ² 以上
耐水後 (N/mm ²)	1.3	0.5	1.2	0.5N/mm ² 以上

試験方法

杉板表面に標準塗装仕様に基づいて各試料を塗装し、7日乾燥後、標準状態の付着強さを測定する。浸水後の付着強さはその後7日間浸水し、1日乾燥後に測定する。なお耐水試験用の試験体は側面及び裏面をエポキシ樹脂にてシールした。

セブコートNの吸水性

市販品木材保護塗料に比べてセブコートNは、吸水量、吸水率が低く木材への屋外水分(雨水)の影響が軽減できています。

項目	結果		
	セブコートN	市販木材保護塗料 (造膜型)	市販木材保護塗料 (浸透型)
吸水量 (g/m ²)	292	471	364
吸水率 (重量%)	3.5	5.6	4.4

試験方法

松材(約18×70×65mm)表面に各試料を標準仕様に基づいて塗装し裏面及び各側面は、エポキシ系接着材にてシール。7日間乾燥後、7日間浸水し、試験前後の質量を測定して吸水量を算出。

セブンコートN工法の品質

一般性能：JASS 18 M307 (木材保護塗料)

試験項目	セブンコートN (透明防水型)	比較品		品質基準等
		市販品 A (造膜型)	市販品 B (浸透型)	
容器内での状態	合格	合格	合格	混合により均一化
塗装作業性	合格	合格	合格	支障がない
乾燥時間(h)	3	16	1	半硬化時間
塗膜の外観	合格	合格	合格	外観が正常
促進耐候性	合格	合格	合格	キセノンランプ 480時間
かび抵抗性	合格	—	—	菌糸の発育を認めない

木材保護適用性試験 (外装塗料適性)

試験項目		セブンコートN (透明防水型)	比較品		品質基準等
			市販品 A (造膜型)	市販品 B (浸透型)	
外観	透明性	○	×	○	木目鮮鋭性 木肌感
	木肌意匠性	○	×	○	
低温安定性		合格	合格	合格	JIS A 6909 (建築用仕上塗材) 方法に準ずる。 (素地：杉板)
初期乾燥によるひび割れ抵抗性		合格	合格	合格	
付着強さ (N/mm)	標準状態	1.3	1.6	1.5	
	浸水後	1.3	0.5	1.2	
温冷繰返し		合格	合格	合格	
透水性B法(mℓ)		0.0	0.2	—	
促進耐候性		良好	白亜化	退色	Q-UV 試験機 500H
耐候性		良好	白亜化・ひび割れ	変退色・ひび割れ	屋外暴露4年間
防水性	引張強さ	2.5	破断	破断	1.3N/mm以上
	破断時の伸び率	400	破断	破断	300%以上
	耐ひび割れ性	4.5	~0	~0	(mm)亀裂追従性試験

※市販品A(造膜型)、B(浸透型)共に防水性は無かった。

標準塗装仕様・製品情報

塗装仕様

工程	使用材料	希釈(重量%)	塗付量(kg/m ²)	工程時間(時間)	施工方法	
1	下塗り	セブンコートNシーラー	水(無希釈)	0.12~0.20	3以上24以内	中毛ワールローラー
2	中塗り(1)	セブンコートN中塗り	水(0~3)	0.6~0.8	3以上168以内	細目砂骨ローラー
3	中塗り(2)				16以上168以内	細目砂骨ローラーまたは 中毛ワールローラー
4	上塗り(1)	セブンコートNトップ(半艶・艶有)	無希釈	0.20~0.30	2以上168以内	中毛ワールローラー
5	上塗り(2)				24以上(最終養生)	

- ※節・釘頭・接合部等に部分増し塗りしてください。
- 濡れ色や造膜感が現れますので、予め試し塗りをしてからご使用ください。
- 旧塗膜がある場合は、付着不具合を発生させることもありますので、十分にサンディングし塗膜を除去してください。
- ヤニなど油脂成分は予めシンナーやアルコールで除去してください。
- 素地が難燃剤処理木材の場合は、セブンコートNシーラー(S)[溶剤系]を使用してください。
- 木口接合部は、セブンコートNシーラー塗り後、専用の透明シール材を用いて保護します。事前にご相談ください。

注意事項

- 木材下地：塗装前に十分乾燥させてください。
- 下塗り：所定量を塗り残し及び塗りむらのないように塗装してください。
- 増し塗り：①出隅及び露出した小口等は中塗り前に中塗り材を増し塗りまたは充填塗りしてください。なお、入隅及び小口を含む突き付け部は、専用透明シール材を充填し、表面ならししてください。
- 中塗り：①木の節、釘頭等もたっぷり中塗り材で増し塗りしてください。
- 中塗り：①塗装しやすいように0~3%水希釈、混合してご使用ください。
- 中塗り：②防水性を発揮させるため、所要量を守って塗装してください。
- 中塗り：③2回塗りです。
- 上塗り：耐久性を発揮するため、所要量を2回塗りします。
- その他：①施工時は、他所に飛散ないように養生を十分に行ってください。
- その他：②施工に関して、安全データシート(SDS)をご確認ください。

荷姿

	製品名	入目
下塗り	セブンコートNシーラー	15kg/4kg缶
中塗り	セブンコートN中塗り	14kg缶/4kg缶
上塗り	セブンコートNトップ(半艶・艶有)	15kg/4kg缶

施工時の気象条件

- 以下の条件の時は施工を避けてください。
- 気温5℃以下、湿度80%RH以上の時。
- 施工時の乾燥硬化過程で凍結や降雨のある場合、または予想される時。
- 結露、霧、雪、霜等水分の影響が施工前後で予想される時。



東京都港区芝公園2-4-1
芝パークビルA館12階 〒105-0011
TEL 03(6809)2597 FAX 03(6809)2598
<https://www.seven-chemical.co.jp>